

Life in Chichester

No.6 Fri. 2 Mar. 2012

ストーンヘンジ。後光と共に。



写真を見てもわかるように今年は、本当に天候に恵まれいい研修期間を過ごせている。去年は、雨、風が毎日だったように感じ、日本から持って行った傘もその風に負け粉碎され、ここチチェスターで新たに購入した。その傘は、こっちに来て3週間たつが1度だけしか登場していない。天候は、最後までこのままもってもらいたいものである。

土曜日は、世界遺産のストーンヘンジを見学。ここでは、小型のスピーカーを渡され、ストーンヘンジを見て回りながら耳に当てると、日本語でそれぞれの場所についての説明を聞くことができます。

学生たちはその説明を聞くよりも写真を撮るのに忙しい感じでしたが。。。それにしても、レストランに行っても料理が1品出てくるたびにパチパチと写真を撮るのには参ってしまいます。1時間ほどそこで過ごした後、近くのサリスベリーの町へ行きました。お弁当を持ってきた人は芝生の上で食べたり、そこで食事をしたりとそれぞれの時間を過ごしました。

月曜日の午後は、海辺の町「ポーツマス」へ。案内をしてくれた Tina さんが、まず海軍が実際に使用している戦艦やその周辺に連れて行ってくれたが、学生たちは、shopping mall がどうやら気になってしょうがない様子で、早々にそこは切り上げ、mall へ。その mall は、アウトレットの店が多く、みんな大興奮。女の子には「キャス キッドソン」なる店が人気のようで、(私にはよくわかりません、、、) その店でほとんどの人が何かしら購入したようでした。バスに戻ってくると買い物をしていなかった学生は一人もいませんでした。



サリスベリー大聖堂 (チチェスターに負けず劣らず荘厳です)



明日からはここチチェスターを離れ、コッツウォルズ、オックスフォード、ロンドンなどを見学して帰国です。もう来週の今日には、日本に帰っています。私はイギリスとアメリカに引率して数回になりますが、今回の研修ほどいろいろなこと！？があった研修は初めてでした。そして、この大学のスタッフは、素早く迅速に本当に様々なことに対応してくれ、彼らの素晴らしさを再認識しました。今後自信を持ってここに学生を連れてくることができます。来年度も多くの学生の参加を期待しています。(中西)